

I 作品管理業務

(1) 収集	1
(2) 保存管理	3
(3) 展示	3
(4) 貸出	3
(5) 美術館資料の特別利用	4

II 展覧会

(1) 企画展 生誕100年 中村正義展—その熱と渦—	6
(2) 特集展 よみがえる絵画 修復された川村清雄、藤田嗣治、鳥海青児…	7
(3) 企画展 原良介 サギ子とフナ子 光のそばで	10
(4) 企画展 没後35年 北澤映月展	12
(5) 特集展 国立劇場の名品展 —鏑木清方、小倉遊亀、東山魁夷、高山辰雄、加山又造…	14

III 教育普及

(1) 令和7年度実施プログラム	16
(2) スクールプログラム	18
(3) 対話による美術鑑賞事業・ボランティア育成	19
(4) アートカードの貸出	21

IV その他の事業

(1) 事業	22
(2) 団体向け研修・体験プログラム	22
(3) 博物館実習生及び職場体験	22
(4) 定例会議	22
(5) 所蔵作品データベースの公開	23
(6) 紀要の発行	23

V 施設利用者等の統計

(1) 展覧会	24
(2) 貸出施設	25

I 作品管理業務

(1) 収集

2026年1月28日(水)美術品選定評価委員会で審議を行い、下記の通り受け入れました。

寄贈作品

No.	作家	作品名	制作年	作品寸法(cm)	材質技法
1	市川裕司	JAPANESE TREE IV	2023年	449.0×276.0	アルミ箔、樹脂膠・ポリカーボネート
2	市川裕司	世界樹IV	2016年	530.0×420.0	アルミ箔、樹脂膠・ポリカーボネート
3	井上三綱	農	1952年	69.5×184.5	墨、弁柄、胡粉・紙
4	大木雄二	アフガニスタン	2023年	41.0×41.0	ミクストメディア・キャンバス
5	大貫達雄	変電所	1965年	107.0×72.0	水彩、胡粉、膠・紙
6	加藤陶綾	柿	1982年	88.7×42.2	彩色・紙
7	神山明	幸運をつかむ船	1990年	169.0×120.0 ×105.0	杉・オイルステイン
8	神山明	もし明日、わたしたちに何がおきても	1994年	170.0×170.0 ×26.5	杉、綿ロープ・オイルステイン
9	北澤映月	舞妓大下図	1960年	175.6×125.5	墨、淡彩、白色顔料、木炭・紙
10	北澤映月	少女	1932年頃	82.4×86.0	彩色・絹
11	北澤映月	待月	1939年頃	166.2×194.3	彩色・紙
12	北澤映月	手紙(北澤映月から東島孝一宛)	1951年	-	-
13	北澤映月	初しまだ	1983年	45.5×60.0	彩色・紙
14	北澤映月	かんざし	1980年代	40.3×31.2	彩色・紙
15	北澤映月	朝	1980年代後半	54.4×42.0	彩色・紙
16	北澤映月	羽子板を持つ女	昭和初期	65.0×41.5	彩色・絹
17	北澤映月	卯月ころ	昭和前期	105.0×27.8	彩色・絹
18	北澤映月	紅葉	1937年	105.0×27.1	彩色・絹
19	北澤映月	少女	1950年代	91.3×67.5	彩色・紙
20	北澤映月	瓶花	1960年代前半	58.7×67.8	彩色・紙
21	北澤映月	上方の婦	1970年代前半	54.5×46.0	彩色・紙
22	北澤映月	花	1950年代前半	44.7×51.0	彩色・紙
23	北澤映月	薫る	1970年代	52.5×40.0	彩色・紙
24	北澤映月	一人静	1980年代	65.5×50.0	彩色・紙
25	北澤映月	新裳	1980年代	53.0×40.0	彩色・紙
26	北澤映月	新美蘭	1960-1970年代	52.5×40.0	彩色・紙
27	工藤甲人	神代桜	2007年	52.5×40.0	彩色、紙
28	工藤甲人	スケッチブック	1984-1987年	-	-
29	工藤甲人	スケッチブック	1985-1987年	-	-
30	田澤茂	民話 祭	1976年	131.0×161.0	油彩、パラフィン・キャンバス
31	原良介	サギ子	2024年	130.3×194.0	油彩・キャンバス
32	原良介	サギ子	2024年	130.3×194.0	油彩・キャンバス
33	原良介	フナ子	2024年	130.3×194.0	油彩・キャンバス
34	原良介	フナ子	2024年	130.3×194.0	油彩・キャンバス
35	森田勝	踊子の顔	1933年	27.5×22.4	油彩・キャンバスボード
36	麻田鷹司	蘇州の臺	1980年	52.5×72.0	彩色・紙
37	麻田鷹司	壁崖	1978年	72.2×49.3	彩色・紙
38	麻田鷹司	立山	1981年	44.8×79.6	彩色・紙
39	麻田鷹司	佐渡	1965年	137.0×274.0	彩色・紙
40	麻田鷹司	鴨東東山図	1969年	151.5×303.0	彩色・紙
41	麻田鷹司	越路雪後	1982年頃	44.6×60.0	彩色・紙
42	麻田鷹司	鈴鹿	1984年	49.6×60.1	彩色・紙
43	麻田鷹司	立山	1982年頃	44.6×60.0	彩色・紙

44	麻田鷹司	山湖雪霽	1983年	49.3×64.7	彩色・紙
45	麻田鷹司	奥多摩奇峰	1983年	65.0×45.1	彩色・紙
46	麻田鷹司	養老飛瀑	1985年	72.5×52.4	彩色・紙
47	麻田鷹司	秋岳	1985年頃	39.6×52.1	彩色・紙
48	麻田鷹司	伊豆長津呂(断層)	1958年	64.4×44.8	彩色・紙
49	麻田鷹司	海巖	1959年頃	44.3×59.3	彩色・紙
50	麻田鷹司	明神岳	1959年	53.7×73.3	彩色・紙
51	麻田鷹司	山涛	1964年	40.2×59.8	彩色・紙
52	麻田鷹司	海と峠道	1968年	32.7×52.4	彩色・紙
53	麻田鷹司	月下雪溪	1970年	45.0×60.4	彩色・紙
54	麻田鷹司	峭森	1962年	131.0×163.0	彩色・紙
55	麻田鷹司	華巖	1969年頃	40.5×52.5	彩色・紙
56	麻田鷹司	黄金岬	1963年	192.5×128.5	彩色・紙
57	麻田鷹司	潮風	1964年	39.6×52.0	彩色・紙
58	麻田鷹司	溪	1973年頃	33.8×55.4	彩色・紙
59	麻田鷹司	雪晴	1974年頃	32.2×42.3	彩色・紙
60	麻田鷹司	北山	1979年	71.7×48.9	彩色・紙
61	麻田鷹司	御室桜	1970年	49.4×64.9	彩色・紙
62	麻田鷹司	竹生島	1973年	64.7×49.4	彩色・紙
63	麻田鷹司	雪後山水	1970年	194.0×131.0	彩色・紙
64	麻田鷹司	金閣雪景図	1969年	72.4×90.3	彩色・紙
65	麻田鷹司	嵐山	1969年	98.0×67.0	彩色・紙
66	麻田鷹司	瀑	1976年	99.5×60.0	彩色・紙
67	麻田鷹司	嵐山雪景	1969年	91.0×65.0	彩色・紙
68	麻田鷹司	雪景	1972年	49.0×64.4	彩色・紙
69	麻田鷹司	八ヶ岳残雪	1976年	52.2×40.2	彩色・紙
70	麻田鷹司	樹氷林	1974年	60.1×45.1	彩色・紙
71	岩橋英遠	戸隠	1976年	148.0×208.0	彩色・紙
72	川端龍子	筏	1937年	63.5×84.3	彩色・絹
73	鈴木至夫	女と魚	1957年	201.8×138.0	彩色・紙
74	鈴木至夫	冬の佐渡	1991年	177.0×220.0	彩色・紙
75	鈴木至夫	奥能登冬涛	2006年	172.5×218.0	彩色・紙
76	鈴木至夫	北海冬陽	2007年	172.5×218.0	彩色・紙
77	中野嘉之	潮の風	1972年	89.0×115.0	彩色・紙
78	中野嘉之	秋の風	不詳	64.1×90.0	彩色・紙
79	広田多津	髪	1989年	162.0×132.0	彩色・紙
80	広田多津	流れ	1972年	162.2×112.2	彩色・紙
81	前田青邨	桃花	1961年	82.0×63.8	彩色・紙
82	松尾敏男	海峡(涛)	1971年頃	60.5×92.0	彩色・紙
83	山口蓬春	水田	1966年	53.3×64.5	彩色・紙
84	山本丘人	岩壁	1958年	90.5×60.3	彩色・紙

寄託作品

No.	作家	作品名	制作年	作品寸法(cm)	材質技法
1	北澤映月	江戸と上方	1975年	150.1×140.0	彩色・紙
2	樋口健彦	大黒玉	2007年	87.0×92.0×92.0	墨・陶
3	安田鞞彦	富士晴旦	1965年頃	40.4×31.4	彩色・紙

移管作品

No.	作家	作品名	制作年	作品寸法(cm)	材質技法
1	小林保祥	黒潮の道 2	1975年	91.0×117.0	油彩・キャンバス

(2) 保存管理

●屋外設置の彫刻 8 点について酸性雨水による腐食防止処置等を、資料 1 点、絵画 1 点について保存修復処置を行いました。

No.	作家	作品名	作品種別	修復工房
1	小田薫	記憶の在り処	彫刻	有限会社ブロンズスタジオ
2	佐藤忠良	緑	彫刻	有限会社ブロンズスタジオ
3	舟越保武	海の顕彰碑-渚-	彫刻	有限会社ブロンズスタジオ
4	ホセ・デ・リベラ	コンストラクション#115	彫刻	有限会社ブロンズスタジオ
5	保田春彦	赤錆の幕舎	彫刻	有限会社ブロンズスタジオ
6	柳原義達	座る女	彫刻	有限会社ブロンズスタジオ
7	湯原和夫	意味の自由区 No. 4-88	彫刻	有限会社ブロンズスタジオ
8	淀井敏夫	海	彫刻	有限会社ブロンズスタジオ
9	北澤映月	春日大下図	資料	鶴見修復工房
10	山口蓬春	梅花紅葉	絵画	鶴見修復工房

●収蔵庫虫害調査

(公財)文化財虫菌害研究所に生物被害調査を依頼し、虫害調査は目視調査とトラップによる調査、カビ調査は目視調査をそれぞれ実施しました。

調査期間：8月27日(水)～10月7日(火)

調査場所：収蔵庫Ⅰ、収蔵庫Ⅱ、特別収蔵庫、写真室、展示室Ⅰ、展示室Ⅱ、展示準備室、事務室

(3) 展示

当館展覧会において下表のとおり、現在までに 472 点の作品を展示しました。

NO	種別	展覧会名	総出品点数	うち所蔵・寄託	うち借用
1	企画展	生誕 100 年 中村正義—その熱と渦—	178 点	5 点	173 点
2	特集展	よみがえる絵画 修復された川村清雄、藤田嗣治、鳥海青児…	38 点	35 点	3 点
3	企画展	原良介 サギ子とフナ子 光のそばで	53 点	0 点	53 点
4	企画展	没後 35 年 北澤映月展	167 点	111 点	56 点
5	特集展	国立劇場の名品展	36 点	36 点	0 点
計			472 点	187 点	285 点

(4) 貸出(2025年4月～2026年1月末時点)

開催展覧会の内容や意義、開催場所の設備・環境、作品の状態や当館での利用予定などを考慮し、下表のとおり 17 点の作品を貸し出しました。

NO	貸出先	展覧会名・会期	点数	作家・作品名
1	鳥取県立美術館	アート・オブ・ザ・リアル 時代を超える美術—若冲からウォーホル、リヒターへ 2025年3月30日～6月15日	1 点	木下晋「休息」

2	SOMPO 美術館	藤田嗣治 7つの情念 4月12日～6月22日	1点	海老原喜之助「曲馬」
3	香川県立東山魁夷 せとうち美術館	気配のカー拡大する日本画 岡村桂三郎、新恵美佐子 4月12日～6月1日	1点	岡村桂三郎「百眼の魚 18-1」
4	奈良県立美術館	生誕100年 中村正義展ーそ の熱と渦ー 5月31日～7月6日	4点	大島哲以「華燭」 山本丘人「岩壁」 井上長三郎「群像」 中村岳陵「大阪四天王寺金堂壁画 小下図」
5	東京ステーション ギャラリーほか3 館	藤田嗣治 絵画と写真 7月5日～2026年6月28日	1点	濱谷浩「藤田嗣治」
6	茅ヶ崎市美術館	『白樺』日本における西洋美 術の導入と広がり 9月2日～11月9日	3点	岸田劉生「自画像」「石垣のある 道（鵠沼風景）」 中川一政「薔薇」
7	山口蓬春記念館	中村岳陵と山口蓬春ー逗子と 葉山の二人 9月20日～11月16日	1点	山口蓬春「梅花紅葉」
8	福岡市美術館	珠玉の近代絵画ー「南国」を 描く。 10月11日～11月24日	2点	今村紫紅「水汲む女・牛飼う男」
9	小田原市郷土文化 館・分館松永記念 館	生誕120年記念特別展 横田 七郎ー彫刻と版画 2026年1月10日～3月8日	3点	横田七郎「めざし」「干物」「骸」
計			17点	

(5) 美術館資料の特別利用

No.	作家	作品名	使用目的	申請者
	小林保祥	高砂族の生活、 パリヤン村の 粟をつくる人	講演「日本・国立民族学 博物館小林保祥アーカイ ブの写真資料に基づく 1930年代パイワン族の研 究」投影資料	都留文科大学
	岸田劉生	石垣ある道（鵠 沼風景）	「白樺展」のグッズ制作	茅ヶ崎市美術館
	横山大観	不盡之高嶺	カレンダー制作	株式会社 北星社
	福田美蘭	絵画の洗浄、聖 ゲオルギウス、 紅白芙蓉図、見 返り美人 鏡面 群像図	「葛飾北斎 VS 福田美蘭」 展図録の画像掲載	一般財団法人 北斎館
	岡本里次	小雪降る街角	作家・作品調査のための 熟覧	個人
	永尾嘉多留	玄界灘	作家・作品調査のための 熟覧	個人

小林保祥	高砂族の生活、 霊峰（カボログ ヌ）、創生、黒 潮の道 2、黒潮 の道 8 聚楽（カ ジャジャラヌ 郷）、パリラヤ ン村の粟をつく 人、わが家族と 住居、曾長の 庭、美しい娘と 蛇、カジャジャ ラヌ郷、霊蛇ブ ウロン、首棚 （タビタビ）、 黒潮の道 10 霊 棚（ツァカル）	展覧会の調査	国立台湾史前文化博物館
石井礼子	私の周囲 テレ ビを見よう、私 の周囲 忙しい 日 I	対話型美術鑑賞の投影資 料	NPO 法人芸術資源開発機構
工藤甲人	樹木のうた	対話型美術鑑賞の投影資 料	NPO 法人芸術資源開発機構
三岸好太郎	旅愁	対話型美術鑑賞の投影資 料	NPO 法人芸術資源開発機構
遠藤彰子	岐路	対話型美術鑑賞の投影資 料	NPO 法人芸術資源開発機構
長沢明	トラとワナⅢ	対話型美術鑑賞の投影資 料	NPO 法人芸術資源開発機構
阿部信治（講 師）、山田りえ （イラスト）	『読むワークシ ョップ③「絵を 描く筆の話」』 1996 年刊行	「開館 20 周年記念 円山 応挙-革新者から巨匠へ」 教育普及プログラムの参 考資料	公益財団法人三井文庫 三 井記念美術館
椿貞雄	菊子座像	日本真綿協会発行の冊子 の画像掲載	株式会社ベーネ・ベーネ
福田美蘭	紅白芙蓉図	「神乃珈琲」の商品パッ ケージ制作	株式会社ドトールコーヒー
鳥海青児	今東光像、写真 資料	「今東光と関西文化人」 展のパネル制作	八尾図書館 今東光資料館
工藤甲人	蝶の階段	『弘前学院大学地域総合 文化研究所紀要 地域学』	個人

II 展覧会

(1) 企画展 生誕 100 年 中村正義—その熱と渦—

種別	企画展
会期	4月12日(土)～5月18日(日)
主催	平塚市美術館・東京新聞
協力	中村正義の美術館
協賛	神奈川中央交通株式会社
開館時間	9:30～17:00(入場は16:30まで)
休館日	月曜日(5月5日は開館)、5月7日(水)
観覧料	一般1000円、高大生500円
開催日数	32日
観覧者数	5,378名
担当	勝山滋(当館館長代理)



中村正義「舞妓」1958年 荒井神社、「ピエロ」1975年 神奈川県立近代美術館、「舞妓」1963年 中村正義の美術館

●内容

日本画壇の風雲児と呼ばれ、日本画の革新を志し、その枠を超えた幅広い活躍で知られた中村正義(なかむらまさよし、1924-1977)。1946年から中村岳陵に師事し、日展への出品をへて、1961年には日展を脱退し、転居した川崎市細山で16年間を過ごしました。60年代以降の社会的な激動のなかで現代人の感覚と乖離した日本画壇に抗し、日本画の概念をくつがえすような前衛的な画風を展開した特異な画家とみなされてきた一方、同時代の作家たちとも深く関わり「日本画研究会」や、美術グループ「人人会」の創立、「東京展」の実現へと至るとともに、病没した三上誠の回顧展開催や若い画家たちへの支援など、その短い生涯はさまざまな人間に影響を及ぼしました。

本展では正義の代表作を中心とした多彩な作品のほか、関連作家の作品もあわせて紹介し、映画や舞台美術、住宅デザインや写楽研究などの多様な活動にも注目し正義の実像に迫りました。あわせて会期中、10時、14時にドキュメンタリー映画「父をめぐる旅」を上映しました。

開催は中日新聞社を事務局として豊橋市美術博物館、平塚市美術館、奈良県立美術館の3館の巡回展として行い、平塚会場では前期・後期で延べ178点の作品および資料類によって、これまで異端児として扱われてきていた中村正義を近現代の日本美術史のなかで位置付けることができました。

●関連事業

○ギャラリートーク 内田あぐり(日本画家)×勝山 滋(当館館長代理)

日時：4月19日(土) 14:00～15:00 参加者：80名

場所：ミュージアムホール ※申込不要、要観覧券

○担当学芸員によるギャラリートーク

日時：4月12日(土)、5月6日(火・祝) 14:00～14:40 参加者：37名、68名

場所：展示室II ※申込不要、要観覧券

(2) 特集展 よみがえる絵画 修復された川村清雄、藤田嗣治、鳥海青児…

●内容

種 別	特集展
会 期	4月12日(土)～9月7日(日) 前期：4/12(土)～6/15(日) 後期：6/21(土)～9/7(日)
主 催	平塚市美術館
開館時間	9:30～17:00(入場は16:30まで)
休 館 日	月曜日(5月5日、7月21日、8月12日は開館)、5月7日(水)、7月22日(火)、8月12日(火) ※6/17(火)～20(金)は展示替えのため休室
観 覧 料	一般200円、高大生100円
開催日数	124日
観覧者数	13,784名
担 当	安部沙耶香(当館学芸員)



川村清雄《滝》年、1926-34年頃
いずれも当館蔵



井上三綱《昼》1938年



鳥海青児《石だたみ(印度ベナレス)》1962年

美術館というと展覧会やワークショップなどに注目が集まりがちですが、来館された方々が目にすることのない重要な仕事もあります。それは、美術作品が現状以上に劣化することを防ぎ、できるだけ良い状態で保管していくことです。そのため美術館では作品を温湿度が一定な収蔵庫に保管し、展示をする際にも温湿度や照度などを調整し、適切な環境を維持しています。状態の良くないものや経年により損傷が進行している作品については、作品の材質技法やコンディションに応じて、館内で協議したうえで修復家に相談・依頼し、修復を行います。修復過程で得られた技術的な知見や科学的なデータは作品解釈の重要な要素となるため、作品とともに修復報告書も保管しています。

本展では、当館で修復をしたさまざまな絵画作品を修復過程の分かる資料とともにご紹介しました。修復をして美しくよみがえった絵画をお楽しみいただくとともに、美術館の裏側ともいえる保存管理修復の役割について、みなさまに知っていただく機会となりました。

また、本展は前期後期に分けての展示とし、後期は親子で楽しむことができるようなスペースの設置やイベントを実施しました。

●関連事業【前期】

○担当学芸員によるギャラリートーク

日時：①5月17日(土) ②5月31日(土) 各日14:00～14:40

場所：展示室I ※申込不要、要観覧券

参加者：①17名 ②23名

○ワークショップ

講師：アイケイ横浜美術修復工房

日時：4月26日(土) 13:00～15:30

場所：アトリエB

対象：中学生～一般

※事前申込制

参加者：19名

【後期】「びじゅつかんであそぼ@てんじしつ」



○ワークショップ「どうぶつを描こう！！」

井上三綱のように有色下地に白色や黒色の画材を使って牛や馬を描きました。午前の部では A4 サイズの台紙に描いたものを山内さんが描いた大きな牧場に貼り付けました。午後の部は小さな板に描いたものを展示ケースに入れて展示しました。

講師：山内若菜(日本画家)

日時：6月21日(土) ①10:00～11:30、②14:00～15:00

対象：小・中学生

材料費：300円

場所：アトリエA

参加者：①17名 ②17名

○ぬいぐるみおとまり会

大切にしているぬいぐるみに、美術館に泊まってもらい、展覧会を鑑賞し、館で過ごしてもらうことで、子どもたちに美術館を疑似的に楽しみ、美術館やアートに親しみをもってもらうイベントです。ぬいぐるみたちが美術館で過ごす様子を撮影し SNS で公開しました。

ぬいぐるみお預かり日：6月28日(土)、お迎え日：7月12日(土) 各日 10:00～11:00

対象・定員：0才～中学生のお持ちのぬいぐるみ 10体

場所：展示室 I

※事前申込制

参加者：13名

○絵本作家・たてのひろし×映像作家・山本草介トークショー

「絵本『すずめばち』ができるまで」

1月に実施した「絵本作家・たてのひろし 公開制作 絵本の生まれる瞬間(とき)を見よ！」で公開制作をおこなった原画をもとに完成した絵本『すずめばち』について、さまざまなエピソードをおはなしいただきました。

講師：たてのひろし氏(絵本作家)、山本草介氏(映像作家)

日時：7月13日(日) 13:00～13:45

場所：ミュージアムホール

参加者：82名

○絵本作家・たてのひろしサイン会

日時：7月13日(日) 14:00～16:00

場所：テーマホール

参加者：45名

○バックヤードツアー

講師：当館学芸員

日時：7月26日(土) ①10:30～11:10 ②14:00～15:00

対象・定員：①小学1～3年生 ②小学4～6年生

参加費：無料

場所：展示室I ※事前申込制

参加者：①10名 ②12名

○びじゅつの館で忍者修行

親子で忍者になりきって美術館を探検しよう。

講師：内海美由紀氏(日本大学講師) 協力：早稲田大学博物館支援サークル ミュゼさぼ

日時：8月2日(土) 13:00～14:00

対象・定員：3～5歳児とその保護者 6組12名

○担当学芸員によるギャラリートーク

日時：9月6日(土) 14:00～14:40

場所：展示室I ※申込不要、要観覧券

参加者：24名

○ミニワークショップ「みんなの牧場をつくろう！！」

牛や馬などの動物を描いて大きな牧場に貼りつけます。

日時：展覧会会期中の9:30～16:30

対象：どなたでも参加可能

定員・参加費：なし

場所：展示室I

※申込不要・要観覧券

○お気に入りの作品を選ぼう！！

展覧会を見たのち一番興味を持った作品のパネルにシールを貼ってもらう企画

日時：展覧会会期中の9:30～16:30

対象：来場した0才から中学生

定員・参加費：なし

場所：展示室I

○絵本コーナー

○ぬりえコーナー

○マグネットパズル

○ダンボールのおうち

(3) 企画展 「原良介 サギ子とフナ子 光のそばで」

種 別	企画展
会 期	6月14日(土)～9月15日(月・祝)
主 催	平塚市美術館
開館時間	9:30～17:00(入場は16:30まで)
休 館 日	月曜日(7月21日、8月11日は開館) 7月22日(火)、8月12日(火)
観 覧 料	一般 900円(720円) / 高大生 500円(400円) / 中学生以下無料
開催日数	81日
観覧者数	6,460名
担 当	江口恒明(当館学芸員)、浅野泰恵子(当館会計年度任用職員)



左から《サギ子》2024年 作家蔵、《three moons》2012年 作家蔵、《ぬけ》2014年 個人蔵

●内容

原良介は1975年神奈川県平塚市生まれ、2001年多摩美術大学大学院在学中に第2回トーキョーワンダーウォール展にて大賞を受賞するなど早くから注目をあつめました。2009年には東京オペラシティアートギャラリーで「projectN 36 原良介」、2012年には茅ヶ崎市美術館で「原良介 絵画への小径」が開催され、その後も個展等での活動を続けています。

原の作品は油絵具による一層のみの筆致で対象を的確に捉えた、明るい色の光あふれる風景を特徴としています。活動をはじめた当初の一連の作品では、ピンホールカメラの画像のように、動くものの形があいまいになったり消えたりするさまを、鑑賞する人の視線の動きに重ねて描いています。近年では、風景を画面の中に置かれた物体のように描いたり、それを画面から取り出して立体作品として表現することもあります。いずれも実在していても捉えられないもの、あり得たかもしれない現実に光を当てて、絵画空間を作り出す試みといえるでしょう。さらに、描かれる風景は人と自然との接点となる身近な場面であり、それらは軽快な筆致と明るい色とあいまって作家のあたたかな眼差しも感じさせ、見る人にとってどこかで出会った風景を想起させます。

本展では、一貫して追求している光の表現を中心に、近年レジデンスやアートプロジェクトでの制作も精力的におこない、多彩な広がりを見せている原良介の現在地点までを紹介しました。また、平塚の子どもたちを対象に身近な自然との接点を表現するワークショップを行いました。

●関連事業

○アーティストトーク

日時：7月19日(土)、8月24日(日) 各日14:00～14:40

場所：展示室Ⅱ ※申込不要、要観覧券

参加者：7月19日 35人、8月24日 90人

○ワークショップ「自分のわっかを作ろう」

日時：8月9日(土)、10日(日)、11日(月) 10:30～15:00 各日3回

対象：小学生～一般

内容：夏のワークショップ祭り「美術館であそぼ！」内のイベント。エアキャップと水貼りテープで

作った輪っかに、自分の服や髪の色を取り出して着色する作品を作りました。

参加者：78人

○ワークショップ「サギ子ってどんな子」

日時：7月3日(木) 1校時～6校時

対象：平塚市立金田小学校3年生3クラス

内容：原良介氏の出身校である金田小学校で実施したアウトリーチプログラム。原氏の説明のあと、作品にちなんだサギの被り物を制作し、作品の登場人物の気持ちを考えながら校庭で走ったりサギの形態模写をしました。

参加者：99人

○対話型鑑賞会「おしゃべり美術館にあつま～れ」

日時：9月6日(土) ①11:00～／②14:00～

場所：展示室Ⅱ ※申込不要、要観覧券

内容：鑑賞ボランティア・ひらびあつま～れのメンバーと一緒に話ししながら鑑賞しました。

参加者：①5人、②10人

(4) 企画展 没後 35 年 北澤映月展

種 別	企画展
会 期	10 月 11 日(土)～11 月 30 日(日)
主 催	平塚市美術館
協 賛	神奈川中央交通株式会社、株式会社葦
開館時間	9:30～17:00(入場は 16:30 まで)
休 館 日	月曜日(10 月 13 日、11 月 3 日、11 月 24 日は開館)、10 月 14 日(火)、11 月 4 日(火)、11 月 25 日(火)
観 覧 料	一般 900 円、高大生 500 円
開催日数	44 日
観覧者数	6,348 名
担 当	家田奈穂(当館学芸員)



《祇園会》1936 年、京都国立近代美術館



《花》1954 年、平塚市美術館



《婦女曼茶羅》1955 年、祇園会館

●内容

平塚市美術館では、日本美術院で活躍した日本画家・北澤映月(1907-1990)の作品、下図、資料類の一括寄贈を受けました。それをきっかけに、このたび、33年振りの回顧展を開催しました。

北澤映月は京都市に生まれ、上村松園や土田麦僊に師事して本格的に日本画家として歩み始めます。麦僊没後の1938年から再興院展に入選を重ね、1941年には小倉遊亀に続く女性二人目の日本美術院同人に推挙されました。

一貫して女性像をテーマとし、はじめ性格描写に優れた人物表現を行っていましたが、戦後は現代的な女性風俗を扱いながら、西洋絵画の影響を受けて重厚な色面表現へと移行します。この間、小林古径や安田靉彦の薫陶を受けつつ制作にまい進し、1960年には住み慣れた京都を離れて東京に移住しました。1970年代に入ると、細川ガラシャや淀君などの歴史人物に取材して、そこに映月独自の女性観を加味した華麗かつ情感豊かな画境へと達しました。現代的で清新な作品には、装飾性と写実性がバランスよく共存し、映月が志向した健康的で知的な女性が巧みな構成や艶やかな色彩によって表されています。

本展は、初期から晩年までの代表作のほか、日本画を制作する上で重要な下図や写生、印章、書簡などの貴重な資料を含む167点により映月の真摯な画業の歩みを紹介しました。北澤映月没後35年の節目に、個展としては1992年の追悼展以来33年ぶり、神奈川県内では初の本格的な回顧展となる本展で、生き生きとよみがえるその魅力的な女性表現をお楽しみいただきました。

●関連事業

○シンポジウム「映月を考える、映月から考える」

日時：10月18日(土) 13:30～16:30(開場 13:00)

場所：ミュージアムホール

定員：43名 ※申込不要、先着順

参加費：無料

内容：本展出品作のほか当館が受託した下図、スケッチ、手紙、印章を含む資料類をもとに、作家像や戦前から戦後にかけての作品制作のありようと様式の変容を検証し、映月の日本画壇における位置づけを考えるシンポジウムを開催しました。

○担当学芸員によるギャラリートーク

日時：10月25日(土)、11月8日(土) 各日 14:00～14:40

場所：展示室Ⅱ ※申込不要、要観覧券

参加者：10月25日 42名

11月8日 40名

○ぬいぐるみおとまり会

お預かり日：10月25日(土) 15:00～16:00

お迎え日：11月8日(土) 15:00～16:00

参加者：14名

対象：子ども～一般

内容：お気に入りのぬいぐるみが美術館を探検。お預かり日にはぬいぐるみと一緒に展覧会をまわり、お迎え日には皆でおとまりの様子をスライドショーで鑑賞します。おとまりの様子は美術館のインスタグラムでも公開しました。

○対話型鑑賞会「おしゃべり美術館にあ一つま～れ」

日時：10月25日(土) 11:00～

11月22日(土) ①11:00～／②14:00～

場所：展示室Ⅱ ※申込不要、要観覧券

内容：鑑賞ボランティア・ひらびあ一つま～れのメンバーと一緒に話ししながら鑑賞しました。

参加者：10月25日 10名

11月22日 ①8名、②3名

○展覧会関連講座「日本画講座」

講師：岸野香氏(女子美術大学美術学科日本画専攻教授)

藤井聡子氏(女子美術大学日本画専攻非常勤講師)

日時：11月16日(日) 13:30～15:30

対象：中学生～一般(事前申込制、抽選)

内容：日本画制作における「大下図」について学び、「下図」から「本画」への手順に従って制作を体験しました。

参加者：22名

(5) 特集展 国立劇場の名品展

— 鏑木清方、小倉遊亀、東山魁夷、高山辰雄、加山又造…

種 別	特集展
会 期	10月11日(土)～2026年2月15日(日)
主 催	平塚市美術館
開館時間	9:30～17:00(入場は16:30まで)
休 館 日	月曜日(10月13日、11月3日、11月24日、1月12日は開館)、10月14日(火)、11月4日(火)、11月25日(火)、年末年始(12月29日～1月3日)、1月13日(火)
観 覧 料	一般200円、高大生100円
開催日数	105日
観覧者数	11,817名※1月31日現在
担 当	鈴木美有(当館学芸員)



左から伊東深水《娘道成寺を踊る吾妻徳穂》1965年、
鏑木清方《野崎村》1914年、山口蓬春《花菖蒲》1967年
すべて当館寄託【日本芸術文化振興会(国立劇場)蔵】

●内容

国立劇場は、日本の伝統芸能の保存と振興のため、1966年に設立された日本初の「国立」の劇場です。明治初期の日本の近代国家の幕開けとともに、西洋に倣った官立の劇場施設が切望され、長い時を経て待望の開場を果たしました。その場内には、日本画を中心とした当時の画壇最高峰の作家による作品が集められ、格調高い趣を作り出す一翼を担い続けました。近現代の日本画の収集・展示を積極的に行っている当館では、国立劇場の再整備等事業のための閉場期間中、これらの作品をお預かりすることになりました。本展では全36点を一堂に公開しました。

このたびお預かりした作品は、大正3(1914)年の鏑木清方《野崎村》を除き、すべて1940年代以降に制作された作品です。日本画は、戦後の1940年代、新しい現実社会を生きる人々の感覚と伝統的な日本画との間に差異が生じ、大きな転換期を迎えました。新しい日本画の在り方を模索する画家たちは、西洋絵画の表現手法を参照し、あるいは東洋古典の新解釈を試みるなど、意識的にも造形的にも試行錯誤を重ねました。国立劇場のコレクションには、それらの傾向があらわれた作品が多く含まれており、多種多様な作品が集められています。

本展では、これらの作品を主題やモチーフをもとに「1. 物語・役者を描く」「2. 風景を描く」「3. 花・動物を描く」「4. 人を描く」という4つのテーマに分けてご紹介しました。長きにわたって劇場内を彩り、幕間や上演前後の来場者を楽しませてきた国立劇場のコレクションは、場外で一堂に展示されたことはなく、本展は貴重な機会となりました。劇場内とはまた違った美術館の展示室という空間で、作品の魅力を心ゆくまでご鑑賞いただきました。

●関連事業

○担当学芸員によるギャラリートーク

日時：11月23日(日)、12月13日(土)、1月18日(日)、2月7日(土) 各日14:00～14:40

場所：展示室1 ※申込不要、要観覧券

参加者：11月23日 45名

12月13日 26名

1月18日 43名

○対話型鑑賞会「おしゃべり美術館にあつま～れ」

日時：12月6日(土)、1月17日(土) 各日①11:00～／②14:00～

場所：展示室1 ※事前申込制、要観覧券

内容：鑑賞ボランティア・ひらびあつま～れのメンバーと一緒に話ししながら鑑賞します。

参加者：12月6日 ①5名、②3名

1月17日 ①16名、②8名

○ぬいぐるみおとまり会

日時：お預かり日 1月24日(土) 15:00～16:00／お迎え日 2月7日(土) 15:00～16:00

定員：10名(1人につき、ぬいぐるみ1体) ※事前申込制、要観覧券

対象：子ども～一般

内容：お気に入りのぬいぐるみが美術館を探検。お預かり日にはぬいぐるみと一緒に展覧会をまわり、お迎え日には皆でおとまりの様子をスライドショーで鑑賞します。おとまりの様子は美術館のインスタグラムでも公開します。

参加者：14名

Ⅲ 教育普及

(1) 令和7年度実施プログラム

47プログラムを実施 参加人数：1,499人 6プログラムを実施予定

担当：江口恒明(当館学芸員)、浅野泰恵子(当館会計年度任用職員)、道下佳子(当館会計年度任用職員)、岡本牧葉(当館会計年度任用職員)

NO	講座名	講師	実施日	材料費	対象	参加者数
1	よみがえる絵画展関連ワークショップ 補彩体験～修復家の仕事	鴨川由紀夫・井澤尚子	4月26日(土)	1,000円	中学生～一般	19人
2	帽子をつくろう ～ちよきちよきペタペタ～	hoppe(造形教室主宰)	5月3日(土・祝)	1組500円	親子(3～5歳)	14組31人
3	赤ちゃんアート カラフルあおむし、ちょうちよになる!	富田めぐみ※	5月23日(金)	1組500円	親子(1～2歳)	14組30人
4	よみがえる絵画展関連ワークショップ どうぶつを描こう!!	山内若菜(日本画家)	6月21日(金)	300円	小・中学生	17人
5	よみがえる絵画展関連ワークショップ どうぶつを描こう!!	山内若菜(日本画家)	6月21日(金)	300円	小・中学生	17人
6	木炭基礎デッサン教室 人物木炭デッサンを描いてみよう	東海大教員	6月22日(日)	1,000円	中学生～一般	15人
7	キッズアート ユニコーンにあげるごはんをつくろう	富田めぐみ※	7月4日(金)	1組500円	親子(2～4歳)	13組28人
8	よみがえる絵画展関連ワークショップ 小学生向けバックヤードツアー	当館学芸員	7月26日(土)	無料	小学1～3年生	10人
9	よみがえる絵画展関連ワークショップ 小学生向けバックヤードツアー	当館学芸員	7月26日(土)	無料	小学4～6年生	12人

夏休み特別ワークショップイベント「びじゅつかんであそぼ!」8月9日(土)～8月11日(月・祝)

10	スケスケスカルプチャー	對木裕里(美術作家)	8月9日(土)	500円	子ども～一般	18人
11	かんでんあそび	hoppe(造形教室主宰)	8月9日(土)	500円	子ども～一般	31人
12	自分のわっかをつくろう	原良介(画家)	8月9日(土)	無料	子ども～一般	21人
13	サギ子になろう	ひらびあーつま～れ	8月9日(土)	無用	子ども～一般	20人
14	中高生ボランティアによるワークショップ・はにかむオーナメント	中高生ボランティア	8月9日(土)	無料	子ども～一般	32人
15	中高生ボランティアによるワークショップ・ぼすちらミニノート	中高生ボランティア	8月9日(土)	無料	子ども～一般	53人
16	中高生ボランティアによるワークショップ・ポスターバッグ	中高生ボランティア	8月9日(土)	無料	子ども～一般	57人
17	学校でも、おうちでも、おしゃべり美術館であそぼ!鑑賞会	ひらびあーつま～れ	8月9日(土)	500円	子ども～一般	73人
18	学校でも、おうちでも、おしゃべり美術館であそぼ!ステレンスタンプ	ひらびあーつま～れ	8月9日(土)	500円	子ども～一般	45人
19	スケスケスカルプチャー	對木裕里(美術作家)	8月10日(日)	500円	子ども～一般	14人
20	かんでんあそび	hoppe(造形教室主宰)	8月10日(日)	500円	子ども～一般	29人

21	自分のわっかをつくろう	原良介(画家)	8月10日(日)	無料	子ども～一般	25人
22	ゲリラ・ドローイング	原良介(画家)	8月10日(日)	無料	子ども～一般	20人
23	ライブペインティング	オキジュンコ(イラストレーター)	8月10日(日)	無料	子ども～一般	20人
24	中高生ボランティアによるワークショップ・はにかむオーナメント	中高生ボランティア	8月10日(日)	無料	子ども～一般	28人
25	中高生ボランティアによるワークショップ・ぼすちら・ミニノート	中高生ボランティア	8月10日(日)	無料	子ども～一般	59人
26	中高生ボランティアによるワークショップ・ポスターバッグ	中高生ボランティア	8月10日(日)	無料	子ども～一般	43人
27	学校でも、おうちでも、おしゃべり美術館であそぼ！鑑賞会	ひらびあーつま～れ	8月10日(日)	無料	子ども～一般	60人
28	学校でも、おうちでも、おしゃべり美術館であそぼ！ステレンスタンプ	ひらびあーつま～れ	8月10日(日)	無料	子ども～一般	74人
29	スケスケスカルプチャー	對木裕里(美術作家)	8月11日(月・祝)	500円	子ども～一般	16人
30	地球の色！天然石で作ったインクをガラスペンで描いてみよう	ナチュラルナノ研究グループ	8月11日(月・祝)	500円	子ども～一般	64人
31	自分のわっかをつくろう	原良介(画家)	8月11日(月・祝)	無料	子ども～一般	32人
32	サギ子になろう	ひらびあーつま～れ	8月9日(土)	無用	子ども～一般	20人
33	中高生ボランティアによるワークショップ・はにかむオーナメント	中高生ボランティア	8月11日(月・祝)	無料	子ども～一般	33人
34	中高生ボランティアによるワークショップ・ぼすちら・ミニノート	中高生ボランティア	8月11日(月・祝)	無料	子ども～一般	71人
35	中高生ボランティアによるワークショップ・ポスターバッグ	中高生ボランティア	8月11日(月・祝)	無料	子ども～一般	63人
36	学校でも、おうちでも、おしゃべり美術館であそぼ！鑑賞会	ひらびあーつま～れ	8月11日(月・祝)	無料	子ども～一般	32人
37	学校でも、おうちでも、おしゃべり美術館であそぼ！ステレンスタンプ	ひらびあーつま～れ	8月11日(月・祝)	無料	子ども～一般	66人

38	アートセラピー パステルで心をまあるく 笑顔のカードを作ろう	福山恵美子	8月20日(水)	1組500円	親子(小・中学生)	14人
39	赤ちゃんアート みてみておかお・おかおを作ろう	富田めぐみ※	9月19日(金)	1組500円	親子(1～2歳)	14組28人
40	キッズアート いろんな素材で額づくり	富田めぐみ※	10月17日(金)	1組500円	親子(2～4歳)	7組14人
41	おれんじアート～パステルでほっこりやさしい秋色アート	福山恵美子	10月23日(木)	500円	一般	11人
42	北澤映月展関連ワークショップ 日本画講座	岸野香・藤井聡子	11月16日(日)	3,000円	中学生～一般	22人
43	赤ちゃんアート ぐるぐるえのぐと額縁アート	富田めぐみ※	11月28日(金)	1組500円	親子(1～2歳)	14組29人
44	版画講座～素材を転写してクリスマスカードをつくろう	城戸宏	11月30日(日)	1,000円	小学4年生～一般	10人
45	ゆらゆらモビールをつくろう	hoppe(造形教室主宰)	12月7日(日)	500円	親子(3～6歳)	13組27人

46	赤ちゃんアート 絵の具でぬろうクリスマス飾り	富田めぐみ※	12月16日(火)	1組500円	親子(1~2歳)	10組22名
47	木口木版体験講座	城戸宏	1月18日(日) 26日(日)	3,500円	中学生~一般	11人
48	キッズアート 箱に白い紙を巻いて変身!	富田めぐみ※	2月4日(土)	500円	親子(2~4歳)	—
49	陶芸講座~お抹茶碗をつくらう	伴健太郎	2月28日(土) 3月14日(土)	1,500円	中学生~一般	—
50	色につつまれよう	hoppe(造形教室主宰)	3月1日(日)	500円	親子(3~6歳)	—
51	平塚市美術館 建築と屋外彫刻のツアー①	当館学芸員	3月7日(土)	無料	中学生~一般	—
52	平塚市美術館 建築と屋外彫刻のツアー①	当館学芸員	3月7日(土)	無料	中学生~一般	—
53	赤ちゃんアート リズム大好き♪マラカス作りと歌あそび	富田めぐみ※	3月13日(金)	1組500円	親子(1~2歳)	—

※NPO 法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会代表理事

※10番から35番までのワークショップは8月9日(土)、10日(日)、11日(月・祝)に実施する夏のワークショップイベント「美術館であそぼ」のプログラムです。

(2) スクールプログラム

児童・生徒向けプログラム 16プログラムを実施 参加人数：795人

教員向けプログラム 2プログラムを実施 参加人数：28人

担当：江口恒明(当館学芸員)、浅野泰恵子(当館会計年度任用職員)、道下佳子(当館会計年度任用職員)、岡本牧葉(当館会計年度任用職員)

NO	講座名	講師	実施日	対象	参加者数
1	寒川町立小谷小学校団体来館	当館学芸員	5月8日(木)	5年生と引率者	80人
2	茅ヶ崎市立室田小学校団体来館	当館学芸員	6月11日(水)	5年生と引率者	124人
3	平塚市立岡崎小学校団体来館	当館学芸員	6月13日(金)	3年生と引率者	66人
4	平塚市立金田小学校3年生 サギ子ってどんな子	原良介	7月3日(木)	3年生	99人
5	横浜市立公田小学校団体来館	当館学芸員	7月9日(水)	5年生と引率者	44人
6	平塚市立金旭中学校団体来館	当館学芸員	7月23日(水)	美術部生徒と引率者	24人
7	教員向け・対話による美術鑑賞体験	当館学芸員	7月25日(金)	小・中・高・特別支援学校の教職員	7人
8	小田原市立城山中学校団体来館	当館学芸員	7月25日(金)	美術部生徒と引率者	21人
9	藤沢市立大庭中学校団体来館	当館学芸員	7月25日(金)	美術部生徒と引率者	16人
10	平塚市立横内中学校団体来館	当館学芸員	7月29日(火)	美術部生徒と引率者	13人
11	平塚市立旭陵中学校団体来館	当館学芸員	7月30日(水)	美術部生徒と引率者	16人
12	藤沢市立第一中学校団体来館	当館学芸員	7月31日(木)	美術部生徒と引率者	29人
13	中学・高校生のワークショップボランティア	当館学芸員	8月2日(土)、9日(土)、10日(日)、11日(月・祝)	中高生	15人

NO	講座名	講師	実施日	対象	参加者数
14	教員向け実技講座 色のもとを知る 天然石から絵の具づくり	青木明日香(日本画家)他	8月5日(火)	小・中・高・特別支援学校の教職員	21人
15	秦野支援学校団体来館	当館学芸員	9月18日(木)	高等部生徒と引率者	17人
16	平塚市立真土小学校団体来館	当館学芸員	10月8日(水)	4年生と引率者	109人
17	小田原市立新玉小学校団体来館	当館学芸員	10月31日(金)	4年生と引率者	24人
18	平塚市立大野小学校団体来館	当館学芸員	11月14日(金)	4年生と引率者	98人

(3) 対話による美術鑑賞事業・ボランティア育成

対話による美術鑑賞授業 令和7年4月に希望校を募集し依頼を受け次第実施します。

5校(8学年20クラス)で実施 参加人数:615人 1校(1学年5クラス)で実施予定

担当:江口恒明(当館学芸員)、浅野泰恵子(当館会計年度任用職員)、道下佳子(当館会計年度任用職員)、岡本牧葉(当館会計年度任用職員)

NO	学校名	準備日	学校実施日 (事前授業日)	来館授業日	学年	クラス数	参加人数
1	崇善小学校	10月15日(水)	10月21日(火) 10月22日(水)	11月5日(水) 11月6日(木)	4年生	3クラス	113人
2	土屋小学校	10月17日(金)	10月29日(水)	—	4年生	1クラス	13人
3	土屋小学校	10月17日(金)	10月29日(水)	11月28日(金)	5年生	1クラス	11人
4	土屋小学校	10月17日(金)	10月29日(水)	—	6年生	1クラス	16人
5	富士見小学校	10月30日(木)	11月11日(火) 11月12日(水)	11月19日(水)	3年生	3クラス	100人
6	金目小学校	11月6日(木)	11月18日(火)	—	3年生	2クラス	71人
7	富士見小学校	12月4日(木)	12月11日(木) 12月12日(金)	12月18日(木) 12月19日(金)	6年生	4クラス	133人
8	花水小学校	1月8日(木)	1月14日(水) 1月15日(木) 1月16日(金)	1月22日(木) 1月23日(金) 2月6日(金)	5年生	5クラス	158人
9	花水小学校	2月3日(火)	2月10日(火) 2月12日(木) 2月13日(金)	—	6年生	5クラス	一人

事前授業のみの授業も実施します。授業の実施はひらびあ一つま〜れのメンバーが担当します。

●一般来館者を対象に対話による美術鑑賞会を実施しました。

9プログラムを実施 参加人数:68人

NO	鑑賞会名	講師	実施日	参加人数
1	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ 午前	ひらびあ一つま〜れ	9月6日(土)	5人
2	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ 午後	ひらびあ一つま〜れ	9月6日(土)	10人
3	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ	ひらびあ一つま〜れ	10月25日(土)	10人
4	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ 午前	ひらびあ一つま〜れ	11月22日(土)	8人
5	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ 午後	ひらびあ一つま〜れ	11月22日(土)	3人
6	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ 午前	ひらびあ一つま〜れ	12月6日(土)	5人
7	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ 午後	ひらびあ一つま〜れ	12月6日(土)	3人
8	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ 午前	ひらびあ一つま〜れ	1月17日(土)	16人
9	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ 午後	ひらびあ一つま〜れ	1月17日(土)	8人

● ボランティア育成のための研修等を実施します。

対話による美術鑑賞ボランティア(ひらびあ一つま〜れ)10期生の育成、及び新規加入の11期生20名程度の育成を実施予定。また、11期生募集のための体験会、ボランティア同士の交流やミーティングを目的としたひらびcaféを実施しました。

42プログラムを実施 参加人数：489人 3プログラムを実施予定。

NO	講座名	講師	実施日	参加人数
1	自主研修	当館学芸員	4月3日(木)	6人
2	実践研修(10期)	三ツ木紀英(ARDA)	4月4日(金)	11人
3	2025年度交流会	当館学芸員	4月12日(金)	17人
4	2025年度活動ミーティング	当館学芸員	4月18日(金)	5人
5	実践研修(10期)	三ツ木紀英(ARDA)	4月19日(土)	13人
6	自主研修	当館学芸員	5月1日(木)	9人
7	おしゃべり美術館にあ一つま〜れミーティング①	当館学芸員	5月10日(土)	14人
8	実践研修(10期)	三ツ木紀英(ARDA)	5月17日(土)	12人
9	アートカード研修(10期)	桑原和美(ARDA)	5月24日(土)	9人
10	自主研修	当館学芸員	5月31日(土)	12人
11	室田小学校団体来館ミーティング	当館学芸員	6月4日(水)	13人
12	アートカード研修(10期)	桑原和美(ARDA)	6月7日(土)	11人
13	室田小学校団体来館	当館学芸員	6月11日(水)	20人
14	おしゃべり美術館にあ一つま〜れミーティング②	当館学芸員	6月21日(土)	10人
15	実践研修(10期)	三ツ木紀英(ARDA)	6月28日(土)	9人
16	教員向け鑑賞体験ミーティング	当館学芸員	7月11日(金)	4人
17	実践研修(10期)	三ツ木紀英(ARDA)	7月12日(土)	14人
18	中学校美術部団体来館ミーティング	当館学芸員	7月17日(木)	8人
19	教員向け鑑賞体験ミーティング	当館学芸員	7月18日(金)	10人
20	金旭中学校美術部団体来館	当館学芸員	7月23日(水)	9人
21	教員向け鑑賞体験	当館学芸員	7月25日(金)	9人
22	旭陵中学校美術部団体来館	当館学芸員	7月30日(水)	9人
23	おしゃべり美術館であそぼミーティング	当館学芸員	8月1日(金)	16人
24	自主研修	当館学芸員	8月7日(木)	13人
25	おしゃべり美術館であそぼミーティング(振り返り)	当館学芸員	8月19日(火)	13人
26	自主研修	当館学芸員	8月19日(火)	14人

NO	講座名	講師	実施日	参加人数
27	自主研修(10期)	当館学芸員	8月22日(金)	10人
28	おしゃべり美術館にあつま〜れミーティング③	当館学芸員	8月23日(土)	15人
29	実践研修(10期)	三ツ木紀英(ARDA)	9月13日(土)	16人
30	おしゃべり美術館にあつま〜れミーティング④	当館学芸員	10月8日(土)	9人
31	アートカード研修	当館学芸員	10月17日(金)	19人
32	実践研修	三ツ木紀英(ARDA)	10月18日(土)	19人
33	体験会ミーティング	当館学芸員	10月31日(金)	13人
34	自主研修	当館学芸員	11月6日(木)	6人
35	自主研修	当館学芸員	11月14日(金)	13人
36	体験会①	当館学芸員	11月14日(金)	12人
37	実践研修	三ツ木紀英(ARDA)	11月21日(金)	14人
38	自主研修	当館学芸員	11月28日(金)	12人
39	体験会②	当館学芸員	12月10日(水)	8人
40	実践研修	三ツ木紀英(ARDA)	12月13日(土)	15人
41	自主研修	当館学芸員	12月19日(金)	9人
42	自主研修	当館学芸員	1月8日(土)	9人
43	基礎研修①	三ツ木紀英(ARDA)	2月7日(土)	■
44	基礎研修②	三ツ木紀英(ARDA)	2月14日(土)	■
45	2025年度全体振り返り	当館学芸員	3月8日(日)	■

(4) アートカードの貸出

平塚市美術館を代表する所蔵作品48点のカードと遊び方の説明書を合わせたアートカードセットを、学校向け教材として無料貸出を行います。

IV その他の事業

(1) 事業

ア ミュージアムコンサート

美術館により親しんでいただくため、「ミュージアムコンサート 2026～サクソフォン四重奏で彩る響きの情景～」と題したコンサートを実施する予定です。

日時：令和8年2月8日（日）14時00分～15時00分

場所：テーマホール

内容：『Urban Saxophone Quartet（アーバン サクソフォン カルテット）』（ソプラノサクソフォン奏者 中村優香氏、アルトサクソフォン奏者 小林浩子氏、テナーサクソフォン奏者 椿義治氏、バリトンサクソフォン奏者 中村賢太郎氏）による四重奏を楽しんでいただきました。

イ 第48回平塚市展

会期：令和8年3月1日（日）～3月15日（日）

主催：平塚市展委員会

協力：平塚書道協会、平塚美術家協会、平塚写真連盟

(2) 団体向け研修・体験プログラム

6プログラムを実施 参加者数：138人 来館時に開催中の展覧会を観覧、レクチャーを実施しました。

NO	団体名	実施日	参加者数
1	國學院大學	6月1日(土)	32人
2	茅ヶ崎・寒川小学校研究会	7月23日(火)	32人
3	サン・キッズ湘南学童保育室	7月24日(水)	26人
4	ファミリーキッズ平塚	7月26日(金)	20人
5	GATE(放課後デイ)	7月25日(木)	14人
6	ファミリーキッズ伊勢原	7月31日(水)	14人

(3) 博物館実習生及び職場体験

●博物館実習生の受け入れ

当館の活動に携わることで学芸員の職務を理解することを目的として、美術を専攻する博物館学実習生7人を受け入れ、6月から12月まで実習を実施しました。

●中堅教諭等資質向上研修 社会体験研修の受け入れ

今年度は希望者がありませんでした。

●中学生職場体験及び高校生等の受け入れ。

中学校3校から17名を受け入れました。

(4) 定例会議

●美術館協議会

○委員(敬称略) 8人 吉村維元(学識経験者)、靱山昌夫(学識経験者)、小松誉(学校教育関係)

者)、木村一彦(学校教育関係者)、土屋浩明(学校教育関係者)、田中伸一(社会教育関係者)、高橋孝祥(社会教育関係者)、清田靖子(家庭教育の向上に資する活動を行う者)

○開催日/議題 第 1 回 令和 7 年 8 月 29 日(金)

／令和 7 年度上半期事業報告及び下半期の事業計画について

第 2 回 令和 8 年 3 月 18 日(水)

／令和 7 年度事業報告及び令和 8 年度の事業計画について

●美術品選定評価委員会

○委員(敬称略) 5 人 柏木智雄(学識経験者)、猿渡紀代子(学識経験者)、鶴見香織(学識経験者)、長門佐季(学識経験者)、橋本善八(学識経験者)

○開催日： 令和 8 年 1 月 28 日(水)

(5) 所蔵作品データベースの公開

WEB 上に公開している所蔵作品のデータベースについて、今後も画像データを充実させてまいります。

日本語サイト：<https://jmapps.ne.jp/hiratukabi/>

英語サイト：https://jmapps.ne.jp/hiratukabi_en/

(6) 紀要の発行

2026 年 4 月上旬に『平塚市美術館紀要』第 2 号をホームページ上に掲載予定です。

V 施設利用者等の統計（令和7年度は1月31日時点）

※以下、単位を省略します。

（1）展覧会

●開館日数、観覧者数

月	R7年度				R6年度				R5年度			
	開館日数	企画展	特集展	合計	開館日数	企画展	特集展	合計	開館日数	企画展	特集展	合計
4月	26	2,312	2,020	4,332	25	1,408	1,502	2,910	26	1,641	1,521	3,162
5月	27	3,066	3,181	6,247	27	2,286	2,555	4,841	26	3,069	2,667	5,736
6月	25	692	1,669	2,361	26	1,217	1,382	2,599	26	2,214	736	2,950
7月	27	1,725	2,390	4,115	26	5,320	3,306	8,626	26	4,752	4,136	8,888
8月	27	2,503	3,759	6,262	27	8,718	5,356	14,074	27	7,986	6,286	14,272
9月	25	1,540	765	2,305	25	593	1,003	1,596	26	3,236	1,409	4,645
10月	27	1,908	2,151	4,059	27	2,269	4,132	6,401	26	1,470	1,868	3,338
11月	26	4,440	5,031	9,471	26	4,173	3,778	7,951	26	2,663	2,813	5,476
12月	24	0	1,741	1,741	24	0	1,502	1,502	24	-	1,506	1,506
1月	24	0	2,894	2,894	24	0	3,224	3,224	24	-	2,838	2,838
2月		0		0	24	0	2,440	2,440	25	-	4,171	4,171
3月		0		0	26	0	4,514	4,514	27	-	5,358	5,358
4月		0		0	6	0	558	558	7	-	588	588
計	258	18,186	25,601	43,787	313	25,984	35,252	61,236	316	27,031	35,897	62,928

●学校観覧

		R7年度						R6年度						R5年度					
		企画展			特集展			企画展			特集展			企画展			特集展		
		学 校 数	生 徒 数	教 員 数	学 校 数	生 徒 数	教 員 数	学 校 数	生 徒 数	教 員 数	学 校 数	生 徒 数	教 員 数	学 校 数	生 徒 数	教 員 数	学 校 数	生 徒 数	教 員 数
小学校	市内	1	91	7	6	383	31	2	127	14	12	867	56	2	116	11	6	373	26
	市外	1	39	5	6	382	34	3	261	19	9	659	43	1	27	3	4	241	15
中学校	市内	3	49	4	4	56	7	2	15	6	2	25	8	2	15	4	2	15	4
	市外	3	57	10	4	75	25	3	43	5	3	41	9	16	266	32	15	251	29
高等学校		0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	32	18	2	20	10	2	20	10
計		8	236	26	20	896	97	10	446	44	28	1,624	134	23	444	60	29	900	84

(2)貸出施設

●市民アートギャラリー

月	R7 年度			R6 年度			R5 年度		
	利用日数	団体数	入場者数	利用日数	団体数	入場者数	利用日数	団体数	入場者数
4月	31	6	2,899	25	5	2,231	12	2	602
5月	18	3	1,434	29	5	2,166	24	4	1,983
6月	22	4	1,455	22	4	1,686	5	1	223
7月	27	5	2,369	19	4	2,440	21	4	2,146
8月	17	3	992	24	4	1,926	30	6	3,660
9月	24	8	3,187	24	7	2,769	23	6	3,351
10月	22	5	1,604	23	4	2,154	26	5	2,961
11月	26	6	5,560	25	5	5,125	21	6	4,970
12月	12	3	778	12	4	1,146	12	3	1,463
1月	24	5	5,246	24	5	5,112	26	5	5,975
2月				10	3	2120	16	5	1,426
3月				31	3	2171	27	3	2,957
計	223	48	25,524	268	53	31,046	243	50	31,717

●ミュージアムホール

月	R7 年度			R6 年度			R5 年度		
	利用日数	団体数	利用者数	利用日数	団体数	利用者数	利用日数	団体数	利用者数
4月	2	2	160	1	1	80	3	3	220
5月	1	1	18	0	0	0	0	0	0
6月	4	4	253	3	3	300	3	3	232
7月	4	4	270	2	2	144	2	2	117
8月	3	3	193	1	1	31	3	3	230
9月	4	4	184	5	4	299	5	2	286
10月	6	6	397	3	3	165	5	4	296
11月	10	10	446	7	7	581	2	2	130
12月	7	7	336	10	10	480	7	5	340
1月	7	7	440	5	5	343	12	12	689
2月				8	7	337	5	5	323
3月				5	5	375	11	10	750
計	48	48	2697	50	48	3,135	58	51	3,613

●アトリエ

月	R7 年度			R6 年度			R5 年度		
	利用日数	団体数	利用者数	利用日数	団体数	利用者数	利用日数	団体数	利用者数
4 月	4	4	32	3	3	65	8	8	80
5 月	2	2	21	1	1	117	6	6	131
6 月	2	2	23	3	3	39	4	4	41
7 月	4	4	48	3	3	27	2	2	24
8 月	4	4	77	3	3	52	3	3	48
9 月	3	3	39	6	6	84	3	3	28
10 月	6	6	100	7	7	88	3	4	264
11 月	6	5	233	3	4	256	3	3	35
12 月	5	5	124	3	3	34	1	1	11
1 月	3	3	36	12	4	222	3	3	422
2 月				3	3	30	3	3	40
3 月				3	3	26	2	2	18
計	39	38	733	50	43	1,040	41	42	1,142